

平成 26 年度 うらら多磨 事業報告

I 概要

住宅入居者は 11 名中 8 名が介護保険サービスの通所、訪問介護サービスを利用。訪問介護事業所は日曜日を除き職員が勤務し、日常の相談・緊急時の対応も行い住宅入居者の安心につながった。住宅、訪問介護事業所合同で防災訓練を行った。

II 府中市高齢者住宅うらら多磨（単身利用戸数 13 戸）

高齢者住宅稼働 84.4%。退居 4 名（老人保健施設入所 1 名、特養入所 2 名、有料老人ホーム入所 1 名）、入居 4 名。入居者懇談会（毎月開催）では、生活上のルールや利用者間の調整、ナースコールの使用、避難路の確認、地震想定訓練を行った。また、コーディネーター会議（毎月開催）では、入居者の状況把握及び共有、防災訓練、研修（誤嚥予防、高齢者虐待）を行った。1 月に餅つきを行い、隣接のやまびこ保育園及び多磨町会の皆さんと交流した。11 月 18 日東京都の検査を受けた。

*入居者の状況（平成 27 年 3 月 31 日現在） (単位人)

	自立	要支 1	要支 2	介護 1	介護 2	介護 3 以上	合計
男	0	1	1	1	0	0	3
女	0	0	1	5	1	1	8
計	0	1	2	6	1	1	11

III 訪問介護（うらら多磨ホームヘルプサービス）

利用者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、利用者個々の身体状況や、入浴・排泄・食事等の援助を行い、住み慣れた地域での生活を全般的に支えることを念頭にサービスを提供した。介護する家族の環境や身体状況等を考慮しながら支援し又うらら多磨の住居している利用者の相談や支援にも努めた。

2 平成 26 年度事業計画重点目標の取り組み報告・評価

(1) 利用者のサービスの充実

アセスメント、モニタリング等は定期的に訪問し介護計画書に反映させた。

手順書の見直しを随時行い業務が円滑に行えた。

(2) 職員の育成。

登録ヘルパー会議・実技講習を、円滑に行い質の向上を図ることができた。

(3) 関係機関との連携

訪問介護連絡会・うらら多磨・包括支援センター・他関連機関の連携を密に行い業務を円滑に行った。

(4) 予防訪問介護の取り組みと介護サービスの提供

3 か月の評価、アセスメント、モニタリングを行い適切なサービスを提供した。

*平成 26 年度実績

月	実人数		身体介護型		身体生活		生活援助		介護予防	
	要介護	予防	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
4	20	5	76	75.5	40	63	35	35	20	17.5
5	21	5	79	77	40	63	39	39	22	19.5
6	19	5	87	77	30	51	36	36	19	17
7	23	5	93	77	38	63	52	56	24	23
8	23	6	112	80	40	66	70	70	22	20.5
9	24	5	123	92	50	86	74	74	19	17.5
10	26	5	161	132	56	82	74	74	24	21.5
11	27	5	191	143	46	71	63	63	19	17.5
12	26	5	210	157	46	72	66	66	20	18.5
1	27	5	179	135	54	80	55	55	18	16.5
2	25	5	171	128	50	76	53	53	19	17.5
3	24	5	187	140	52	81	51	51	19	18
合計	285	61	1669	1321.5	542	854	668	672	245	224.5

